

竹田市経済活性化促進協議会

人材育成メニュー

第2回 森林バイオマス活用人材育成セミナー 報告書

日 時：平成23年12月23日10時～17時

場 所：竹田市萩町

研修の概要

1. 趣旨説明（中坊・児玉より）

本事業の趣旨から、本研修の目的を以下のように説明した。

- ・これから林業を始める、あるいは、林業に関心のある方を対象とする。副業として林業に携わる方も対象に含める。
- ・高性能機械による高投資・高効率の施業方法でなく、低投資で林業を始められる方法・技術を紹介する。
- ・延べ1週間程度の実地研修を受ければ、ある程度の作業を一人でできるようになる。

2. 簡易架線の特徴

比較的 low 投資で間伐材を搬出できる簡易架線の特徴について説明があった。

- ・木と木にワイヤーを張って、架線により木材を搬出する。
- ・簡易架線キットは最低限必要な資材が含まれており、20万円で購入できる。
- ・ウインチもしくは林内作業車が必要。
- ・2~3回の研修を受ければ、簡単に使いこなせる。
- ・少なくとも3~5人がグループを作って作業を行う。
- ・1日当たり3~10m³程度の搬出が可能。(1~2m³/人)

3. 簡易架線の取付・撤去の方法

簡易架線キットを実際に運用するために、以下の内容について説明した。

- ・固定金具を取り付ける原木の選定、ワイヤーの張り方。
- ・林内作業車へのワイヤーの取付・運転方法
- ・伐倒した木へのワイヤーの取付方法
- ・搬出が終わった後の架線の撤去方法

4. 作業上の注意

実際に作業を続けていく中で、事故防止のために以下の注意点について説明があった。

- ・チェーンソーの作業は基本に忠実に行う。効率を上げようとする、事故が起こりやすい。
- ・木材を引き出すのは、必ず下から上に引き上げる。上からおろすと、事故が起こりやすく、搬出材が立木にあたって、他の木を傷めてしまう。
- ・3人以上でグループを作って作業にあたってほしい。

- ・傾斜が緩いと、横引きで引っ張り出す方法がうまくいかないことがある。急傾斜の場所ほど、この簡易架線の方法が威力を発揮する。

5. 実施後の感想

- ・地元では、ユンボなどの重機をつかって運び出していた。架線を使う方法は、なかったので参考になった。ただ、作業効率は思ったほどではなかった。
- ・重機が入れない場所は、この簡易架線を使う方法を試してみたい。